



1―せんのひらがなをかん字でかこう。

きゅうにくもが出て空がくらくりました。

さんまやくりはあきのたべものです。

もうすぐなつ休みです。

きのうからゆきがふっています。

ことしのはるはあたたかいです。

はれの日がつづいています。

2―せんのひらがなをかん字でかこう。

女の子がふうせんをもってあるいています。

きょうはしゅうぶんの日です。

くまはとうみんをします。



1―せんのかん字によみがなをふろう。

プラネタリウムで春の星ざのはなしをきいた。

レーザー光せんがぴかぴかときれいです。

ひるの十二じを正午といいます。

プラモデルのつくりかたをせつ明してください。

くらい夜みちはあぶないよ。

2―せんのひらがなをかん字でかこう。

まどからひかりがさしこんでいます。

学校へいくまえにあさごはんをたべよう。

ひる休みにサッカーをしよう。

おそくまでおきていたのでやしよくをたべました。



1―せんのかん字によみがなをふろう。

おにいさんと野きゅうをしました。

おやこのうまが草原をはしっています。

いとこのおねえさんが海がいりょこうにいった。

でん池がきれっています。

ケーキを公へいにわけましょう。

2―せんのひらがなをかん字でかこう。

いけでふなをつりました。

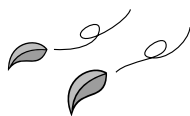
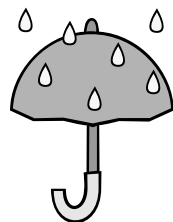
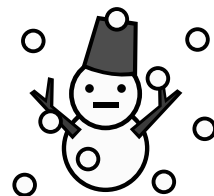
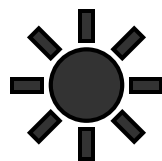
火山からようがながふき出しました。

きかん車がたにまをはしっていきます。

こうがいで空気がよごれてしまった。

いもつとはようちえんにかよっています。

1 えの 天気をうしろからえらんでかん字でかこう。



(あまぐも かぜ はれ ゆき あめ)

2 ー さんの ひらがなをかん字でかこう。

あさ

うみ

ひる

ほし

よる

いけ

こうえん

1―せんのひらがなをかん字で書き、かん字によみがなをふろう。

はるがきた。

昼しよくをたべた。

あついなつ。

ゴミは明朝だす。

あきのやま。

なつの星ぞ。

ふゆはさむい。

かざんのようぢ。

あめがふる。

海水はしおからい。

ゆきだるま。

はれたそら。

2―をかん字で書こう。

はじめまして。

わたしは うみべの町にすんでいます。

いえは大きな いけがある こうえんのちかくに

あります。きのうの よるは天気がよかったので、

ほしがたくさんみえました。きみにも見えたかな？

1 きせつはいつでしょう。かん字でかこう。

さくらの花がさくのはどのきせつ？

かいすいよくにいくあつきせつはいつ？

くりやもも、さんまがおいしいのはどのきせつ？

こたつやストーブがほしい、さむいきせつはいつ？

2 ーせんのかん字によみがなをふろう。

春夏秋冬

風雨

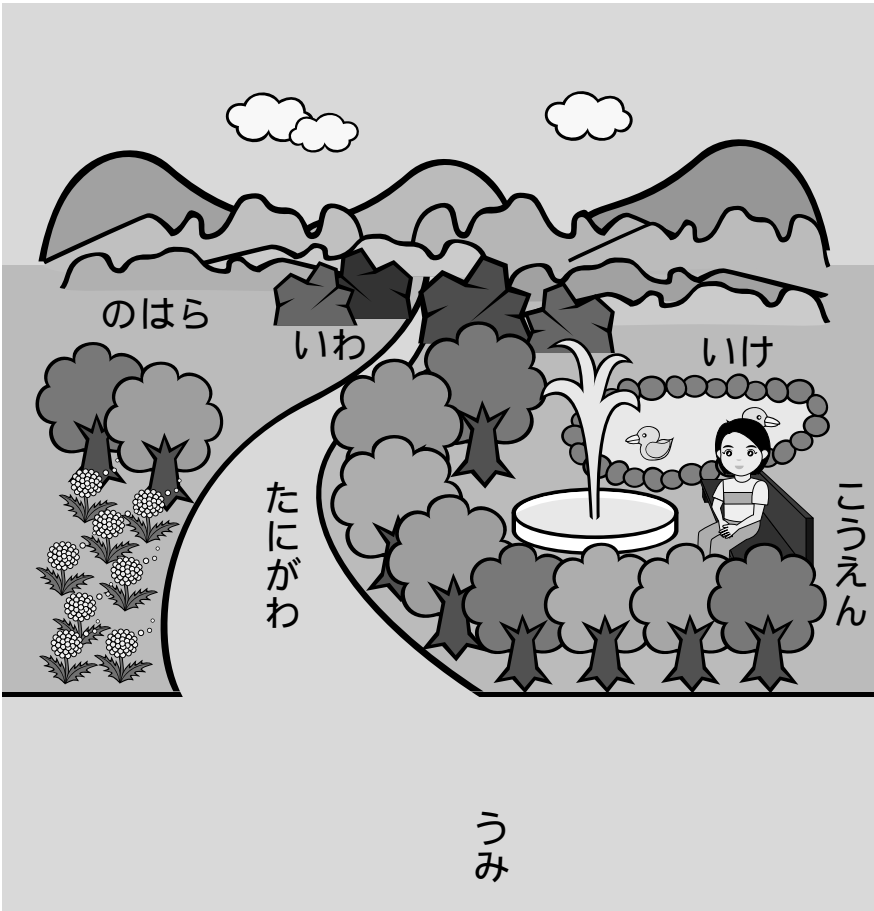
しん雪

昼夜

朝夕

晴雨

1 えのなかのふうけいをかん字でかこう。



2 ーせんのひらがなをかん字でかこう。

野きゅうのれんしゅうは、みょうちゅうせじからです。

じゅうごやのお月さまはまんまるだ。

秋のせいざをかんさつしよう。

とれたてのしんせんなやさいをたべる。

こわれたげんいんがわからない。

ワカメはかいそうです。
